

中津川市長 青山 節児 様

要 望 書

平成30年2月吉日



濃飛横断自動車道苗木国道257号、県道410号線問題対策協議会

会長 田口 公夫

苗木地域まちづくり推進協議会

会長 杉山 直己

苗木地区区長会

会長 杉山 直己

晩冬の候、貴職には益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。平素は苗木地区に対しまして、格別なるご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

現在県において計画が進めておられます濃飛横断自動車道は、苗木地域の活性化にとって、大変期待すべきものであります。現在の計画においては東諏訪交差点から美恵橋までは濃飛横断自動車道中津川工区が事業化となっており、それ以北は当面の間、現道を活用していくと伺っております。現道である県道苗木・恵那線及び国道257号は現在でも交通量が多く、特に国道257号では死亡事故も発生しています。美恵橋までの道路が整備された場合、さらに交通量が増えることで、事故の危険性の増加及び渋滞、騒音、振動等が懸念されます。

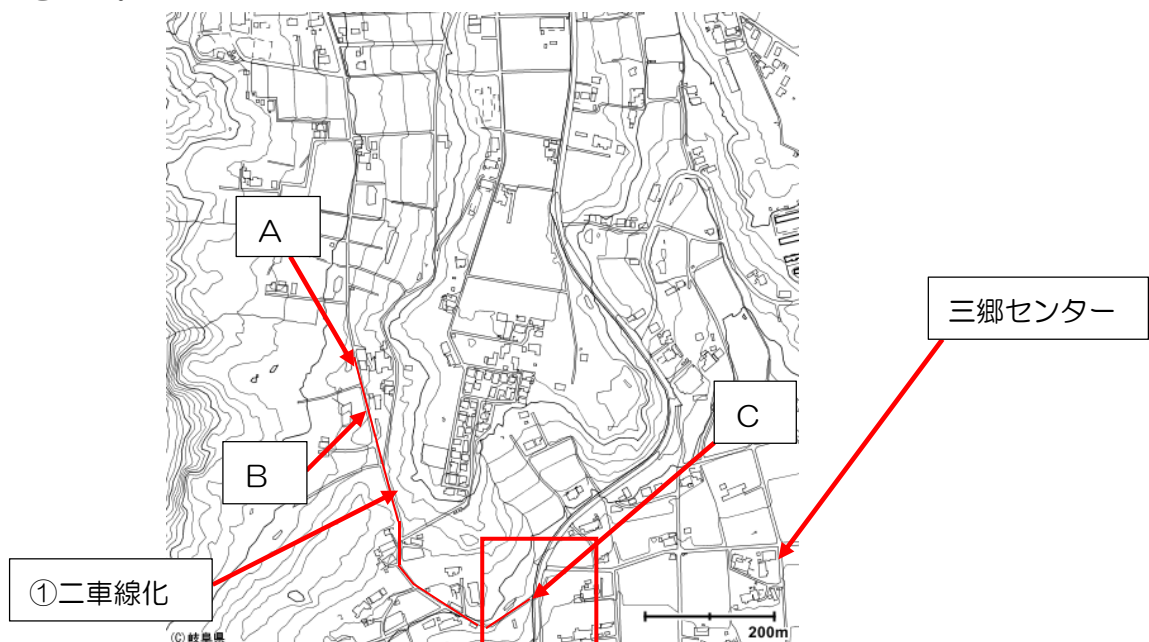
つきましては地域住民の安全のためにも、要望事項の早期実現にご高配を賜ますようお願いいたします。

要望事項

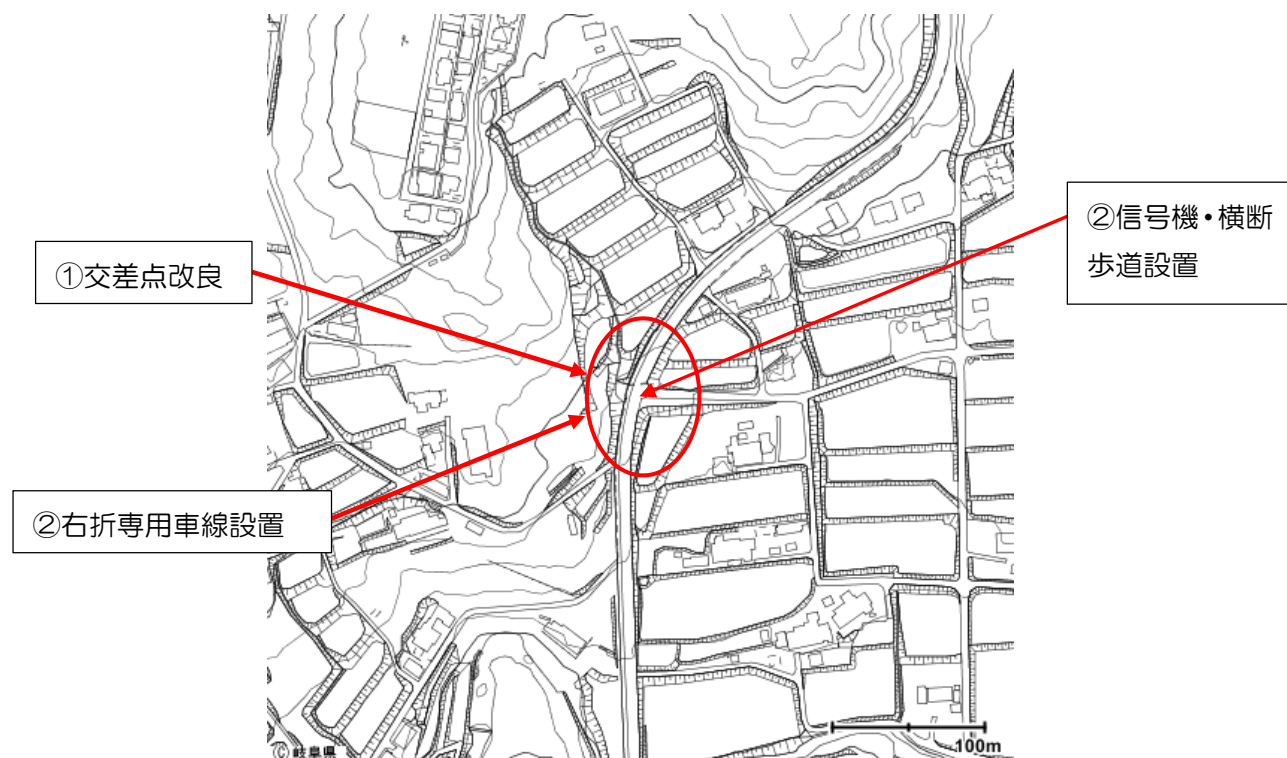
1. 並松から一般県道苗木恵那線に至る市道並松狩宿線は抜け道的に利用されており、現在でも狭い、見えにくい、勾配がきついなど危険が大きい。濃飛横断自動車道の開通に伴い、さらに交通量が増えることが見込まれるため、以下の二点について要望します。

①市道並松～狩宿線全面において幅員を二車線にさせていただき（途中（地点A）までは二車線化しています）、市道並松～狩宿線を三郷区のセンター方面に進入する道と接続するように改良をお願いいたします

②一般県道苗木恵那線から三郷センター方面や市道並松狩宿線に入る際、交通量が多くなかなか右折できず、渋滞になりやすいため、上記事項の整備に併せて一般県道苗木恵那線に右折専用車線と信号機、横断歩道を整備していただけるよう、県に働きかけていただきたい。



★拡大図★



A：ここから一車線になっている



B：道幅が狭くすれ違いが困難



C：市道から県道へ出る地点、非常に入りづらく道幅も狭い、濃飛横断道開設時には抜け道として利用する車が増えることが予想される

至三郷センター



県道苗木恵那線

市道並松～狩宿線

2. 国道257号は区の行事等で区民が多く利用しております。今後交通量が増え、事故等の危険がさらに増えると思われます。安全対策として以下の点を要望いたします。

①市道並松～狩宿線の道路改良

市道並松～狩宿線は国道257号に出る直前で大きくカーブしており、見通しが悪く大変危険である。曲がらずに国道に出られるための新規路線の設置をお願いいたします。また、国道257号との合流する箇所に信号機の設置も併せて要望いたします。



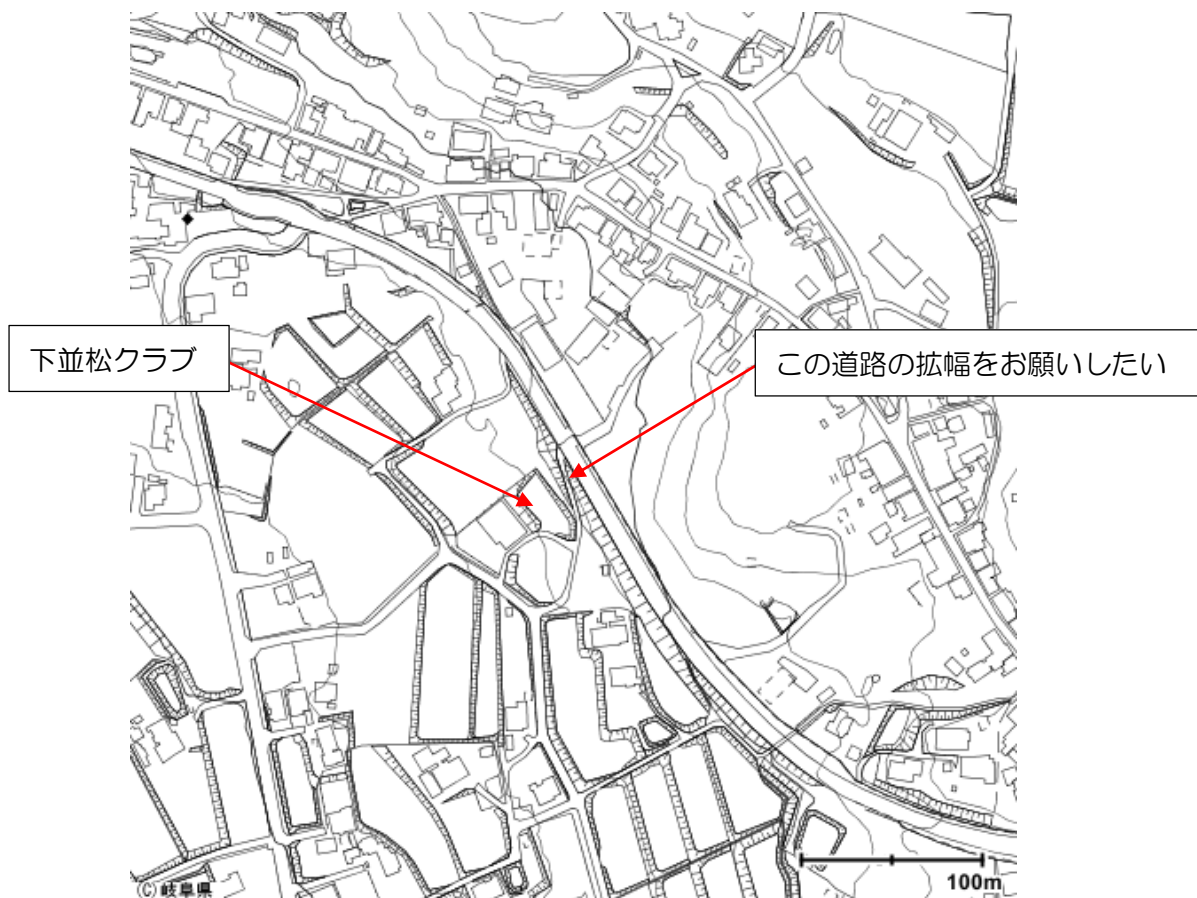
▲市道並松狩宿線（国道257号手前）大きくカーブになっているが、直進して257号に接続させていただきたい。



▲国道257号のこの部分に接続させ、押しボタン式の信号機を設置していただきたい。

②下並松クラブに入る取付け道路の拡幅

下並松クラブは区行事がある時は多くの区民が利用するが、幅が非常に狭いので拡幅をお願いします。



←下並松クラブへの取り付け道路、幅が狭く国道から入りにくい状態です。濃飛横断自動車道開設後にはさらに交通量が増え、入りにくくなることが予想されます。